

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	無期限	
運用方針	主としてメロン世界新興国ソブリン・マザーファンド受益証券への投資を通じ、新興国が発行した国債等（主として、現地通貨建てとしますが、米ドル建ておよびユーロ建ての国債等も含みます。）に投資することにより、安定的な収益確保を図るとともに、信託財産の中長期的に着実な成長を目指して運用を行うことを基本とします。	
主要運用対象	メロン世界新興国ソブリン・ファンド（年1回決算型）（ベビーファンド）	メロン世界新興国ソブリン・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	メロン世界新興国ソブリン・マザーファンド（マザーファンド）	新興国の政府、政府機関もしくは企業の発行する債券（エマージング・マーケット債券）を主要投資対象とします。（主として、現地通貨建てとしますが、米ドル建ておよびユーロ建ての国債等も含みます。）
組入制限	ベビーファンドの組入上限比率	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マザーファンド受益証券及び外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。</li> <li>・株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。</li> </ul>
	マザーファンドの組入上限比率	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外貨建資産への投資割合には制限を設けません。</li> <li>・株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。</li> </ul>
分配方針	毎決算時（毎年5月17日。ただし、休業日のときは翌営業日）に、基準価額水準等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。	



BNY MELLON

メロン世界新興国  
ソブリン・ファンド(年1回決算型)  
(愛称：育ち盛り(年1決算))

追加型投信／海外／債券

運用報告書（全体版）

第9期(決算日：2016年5月17日)

受益者のみなさまへ

平素は、格別のお引立てにあずかり厚く御礼申し上げます。

さて、「メロン世界新興国ソブリン・ファンド(年1回決算型)(愛称：育ち盛り(年1決算))」は、2016年5月17日に第9期決算を行いました。ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

BNYメロン・アセット・マネジメント・ジャパン株式会社

東京都千代田区丸の内1丁目8番3号

丸の内トラストタワー本館

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

ドキュメンテーション部

電話番号：03-6756-4600(代表)

受付時間：営業日の9：00～17：00

ホームページ <http://www.bnymellonam.jp/>

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額				JPモルガンGBI-EM Diversified 指数(円ベース)	債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
	(分配落)	税 分 配	込 金	期 騰 落				
	円	円	円	%	円	%	%	百万円
5期(2012年5月17日)	8,866	0	△ 5.3	181.11	△ 2.0	97.7	—	309
6期(2013年5月17日)	12,932	0	45.9	267.87	47.9	95.6	—	328
7期(2014年5月19日)	11,924	0	△ 7.8	254.98	△ 4.8	97.3	—	241
8期(2015年5月18日)	12,176	0	2.1	268.99	5.5	93.9	—	367
9期(2016年5月17日)	10,148	0	△16.7	230.28	△14.4	96.5	—	290

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

(注) ベンチマーク (JPモルガンGBI-EM Diversified指数(円ベース)) は、基準価額算出基準を考慮し、基準日前日の指数を用いております。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		JPモルガンGBI-EM Diversified 指数(円ベース)	債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
	騰 落 率	騰 落 率			
(期首)	円	%	円	%	%
2015年5月18日	12,176	—	268.99	—	93.9
5月末	12,167	△ 0.1	268.57	△ 0.2	92.6
6月末	11,806	△ 3.0	261.52	△ 2.8	97.0
7月末	11,730	△ 3.7	259.64	△ 3.5	96.0
8月末	11,005	△ 9.6	242.63	△ 9.8	95.2
9月末	10,533	△13.5	233.12	△13.3	95.4
10月末	10,912	△10.4	243.45	△ 9.5	93.8
11月末	10,869	△10.7	244.20	△ 9.2	95.2
12月末	10,470	△14.0	234.22	△12.9	96.2
2016年1月末	10,228	△16.0	225.96	△16.0	94.0
2月末	9,738	△20.0	221.20	△17.8	95.8
3月末	10,498	△13.8	238.57	△11.3	98.4
4月末	10,420	△14.4	239.67	△10.9	96.5
(期末)					
2016年5月17日	10,148	△16.7	230.28	△14.4	96.5

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

(注) ベンチマーク (JPモルガンGBI-EM Diversified指数(円ベース)) は、基準価額算出基準を考慮し、基準日前日の指数を用いております。

## ■市場概況

当期の現地通貨建て新興国債券市場は下落しました。現地通貨建て新興国債券指数であるJPモルガンGBI-EM Diversified指数（円ベース）の期中騰落率は $\Delta 14.4\%$ となっています。

当期の新興国債券市場は軟調な展開が続きました。2015年6月以降、ギリシャ債務の処理を巡る混迷が深まったことや、中国株式市場が下落に転じたことを受け、新興国市場は下落しました。さらに、8月に中国人民銀行が予想外の人民元切り下げを実施したことや、9月に米連邦準備制度理事会（FRB）がほぼ確実視されていた利上げを見送ったことも、投資家のリスク回避傾向に拍車をかけ、新興国債券市場は軟調な展開が続きました。10月に入り、商品価格が落ち着きを取り戻したことや、欧州中央銀行（ECB）が追加緩和に前向きな姿勢を示したことなどから、新興国債券市場は一時反発しましたが、原油などエネルギー価格の低迷が続く中、上値の重い展開となりました。2015年11月から2016年2月上旬にかけても中国経済に対する懸念が強まったことに加え、商品価格の下落を受けて新興国の景気見通しが悪化したため新興国債券市場は下落基調が続きました。

しかしながら、2月半ばから3月にかけては中国人民銀行とECBが景気浮揚を意図する政策を打ち出したことや、FRBが年内の利上げ見通しを下方修正したことなどをを受けて投資家心理が改善し、新興国債券を含むリスク資産市場は反発しました。4月から期末にかけても、商品価格が回復基調を示したため、新興国債券市場は底堅さを維持しました。

## ■基準価額の推移

基準価額の期中騰落率は $\Delta 16.7\%$ 、ベンチマークであるJPモルガンGBI-EM Diversified指数（円ベース）の期中騰落率は $\Delta 14.4\%$ となりました。下記の要因により基準価額はベンチマークを下回る結果となりました。

通貨配分においては、南アフリカランドやコロンビアペソをベンチマーク比低めの配分としたことがプラス寄与した一方、メキシコペソやチリペソをベンチマーク比高めの配分としたことなどがマイナスとなりました。

国別配分においては、ブラジルをベンチマーク比高めの配分としたことや、ロシアをベンチマーク比低めの配分としたことなどがプラス寄与した一方、メキシコやハンガリーをベンチマーク比低めの配分としたことなどがマイナスとなりました。

## ■基準価額の主な変動要因

（上昇要因）

- ・2015年10月、米国の年内利上げの可能性が若干後退したことや、商品市場が落ち着きを取り戻したことを受けて投資家のリスク回避姿勢が和らいだこと



（注）ベンチマーク（JPモルガンGBI-EM Diversified指数（円ベース））は、基準価額算出基準を考慮し、基準日前日の指数を用いております。

- ・2016年2月から3月、中国と欧州の中央銀行が緩和的な姿勢を打ち出したことやFRBが利上げ見通しを後退させたことを受けて投資家のリスク選好度が高まったこと

(下落要因)

- ・2015年6月から9月にかけて、中国の経済成長見通しの悪化に伴って商品価格が下落し、資源輸出に依存する国を中心に新興国通貨が大幅に下落したこと
- ・2015年6月以降、米国景気の順調な拡大を受けて利上げ観測が強まり、新興国市場から投資資金の流出傾向が続いたこと
- ・2015年12月から2016年1月にかけて、中国経済の減速懸念が強まったことや、産油国間の生産調整が難航する中で原油価格が下落基調を継続したことなどを受け、投資家心理が大きく冷え込んだこと

## ■運用概況

当ファンドはメロン世界新興国ソブリン・マザーファンドへの投資を通じて、主として新興国の債券への投資を行っております。以下は当該マザーファンドの運用の状況です。

### 通貨配分

メキシコペソ、インドネシアルピアなどについてベンチマーク比高めの配分とした一方、ペルーヌエボソル、タイバーツなどをベンチマーク比低めの配分としました。

### 国別配分

ブラジル、トルコなどをベンチマーク比高めの配分とした一方、ルーマニア、マレーシアなどをベンチマーク比低めの配分としました。

## ■収益分配

当期の収益分配については、基準価額水準等を勘案して、見送りとさせていただきます。分配に充てなかった収益につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用致します。

## ○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第9期
	2015年5月19日～ 2016年5月17日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	6,429

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## ■今後の運用方針

当ファンドでは、引き続きファンドの基本方針に則り、メロン世界新興国ソブリン・マザーファンド受益証券を高位に組み入れた運用を行います。

中国経済の減速懸念が弱まったことや、原油など商品価格が持ち直しつつあることを受け、新興国市場に対する投資家心理は改善しています。一部に政治が不安定な国があり、短期的に市場の変動性が高まる可能性はありますが、中長期的には底堅い展開を予想します。

この状況下、当ファンドでは新興国の金融政策の動向や対外収支などの経済指標にも注目しながら、主として新興国の政府・政府機関などの発行する現地通貨建て債券に投資を行ってまいります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

## ○1万口当たりの費用明細

(2015年5月19日～2016年5月17日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 193	% 1.777	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	( 99 )	( 0.916 )	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	( 88 )	( 0.808 )	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	( 6 )	( 0.054 )	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	58	0.536	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	( 27 )	( 0.253 )	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の 移転等に係る費用
（ 監 査 費 用 ）	( 23 )	( 0.215 )	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ 印 刷 ）	( 6 )	( 0.054 )	目論見書・運用報告書等の印刷・交付等に係る費用
（ そ の 他 ）	( 2 )	( 0.014 )	金融商品取引に要する諸費用
合 計	251	2.313	
期中の平均基準価額は、10,864円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2015年5月19日～2016年5月17日)

### 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
メロン世界新興国ソブリン・マザーファンド	千口 89,430	千円 108,852	千口 108,554	千円 139,590

(注) 単位未満は切り捨て。

## ○利害関係人との取引状況等

(2015年5月19日～2016年5月17日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2016年5月17日現在)

### 親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
メロン世界新興国ソブリン・マザーファンド	266,971	247,848	289,833

(注) 口数・評価額の単位未満は切り捨て。

## ○投資信託財産の構成

(2016年5月17日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
メロン世界新興国ソブリン・マザーファンド	289,833	98.9
コール・ローン等、その他	3,300	1.1
投資信託財産総額	293,133	100.0

(注) 金額の単位未満は切り捨て。

(注) メロン世界新興国ソブリン・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産(14,895,916千円)の投資信託財産総額(15,374,330千円)に対する比率は96.9%です。

(注) 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1ドル=108.96円、1アルゼンチンペソ=7.71円、1メキシコペソ=5.94円、1ブラジルレアル=31.11円、100コロンビアペソ=3.60円、1ペルーヌエボソル=32.72円、1トルコリラ=36.61円、100ハンガリーフォリント=39.10円、1ポーランドズロチ=28.20円、1ロシアルーブル=1.68円、1ルーマニアレイ=27.48円、1マレーシアリングギット=27.11円、1フィリピンペソ=2.35円、1南アフリカランド=6.96円。

## ○特定資産の価格等の調査

当ファンドの主要投資対象であるメロン世界新興国ソブリン・マザーファンドにおいて行った取引の内、投資信託及び投資法人に関する法律により価格等の調査が必要とされる資産の取引については、PwCあらた監査法人へその調査を委託しました。

対象期間中(2015年5月19日～2016年5月17日)に該当した取引は、直物為替先渡取引(259件)であり、当該取引については、当該監査法人から調査報告書を受領しております。当該資産の特定取引に係る取引の計上日、取引相手先名、通貨の種類、売買、想定元本、期日、約定レート、契約額(USD)その他当該直物為替先渡取引の内容については、当社から提示した一定の関係書類と照合の結果、すべて一致しました。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2016年5月17日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	293,133,754
メロン世界新興国ソブリン・マザーファンド(評価額)	289,833,754
未収入金	3,300,000
(B) 負債	2,973,041
未払信託報酬	2,571,181
その他未払費用	401,860
(C) 純資産総額(A-B)	290,160,713
元本	285,924,486
次期繰越損益金	4,236,227
(D) 受益権総口数	285,924,486口
1万円当たり基準価額(C/D)	10,148円

(注) 当ファンドの期首元本額は301,461,570円、期中追加設定元本額は99,142,985円、期中一部解約元本額は114,680,069円です。

(注) 1口当たり純資産額は1.0148円です。

○損益の状況 (2015年5月19日～2016年5月17日)

項 目	当 期
	円
(A) 有価証券売買損益	△ 38,352,148
売買益	6,286,406
売買損	△ 44,638,554
(B) 信託報酬等	△ 6,161,671
(C) 当期損益金(A+B)	△ 44,513,819
(D) 前期繰越損益金	20,891,021
(E) 追加信託差損益金	27,859,025
(配当等相当額)	( 122,683,286)
(売買損益相当額)	(△ 94,824,261)
(F) 計(C+D+E)	4,236,227
(G) 収益分配金	0
次期繰越損益金(F+G)	4,236,227
追加信託差損益金	27,859,025
(配当等相当額)	( 123,164,267)
(売買損益相当額)	(△ 95,305,242)
分配準備積立金	60,675,974
繰越損益金	△ 84,298,772

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(16,531,384円)、費用控除後の有価証券売買等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(123,164,267円)および分配準備積立金(44,144,590円)より分配対象収益は183,840,241円(1万円当たり6,429円)ですが、当期に分配した金額はありません。

(注) 運用の指図にかかる権限を委託するために要する費用：信託財産に属する親投資信託の受益証券の時価総額に年0.3750%～0.3375%の率を乗じて得た額

○分配金のお知らせ

当期の分配金はありません。

## メロン世界新興国ソブリン・マザーファンド

第9期（2016年5月17日決算）〔計算期間：2015年5月19日～2016年5月17日〕

法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの直前の計算期間にかかる運用状況をご報告申し上げます。

### ■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	親投資信託
信託期限	無期限
運用方針	新興国が発行した国債等（主として、現地通貨建てとしますが、米ドル建ておよびユーロ建ての国債等も含まれます。）に投資することにより、安定的な収益確保を図るとともに、信託財産の中長期的に着実な成長を目指して運用を行うことを基本とします。
主要投資対象	新興国の政府、政府機関もしくは企業の発行する債券（エマージング・マーケット債券）を主要投資対象とします。（主として、現地通貨建てとしますが、米ドル建ておよびユーロ建ての国債等も含まれます。）
組入制限	株式、新株引受権証券および新株予約権証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

### ○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		JPモルガンGBI-EM Diversified 指 数（円ベース）		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	純 資 産 総 額
	期 騰 落	中 率	期 騰 落	中 率			
	円	%		%	%	%	百万円
5期(2012年5月17日)	9,421	△ 3.4	181.11	△ 2.0	97.9	—	48,310
6期(2013年5月17日)	13,989	48.5	267.87	47.9	95.7	—	39,652
7期(2014年5月19日)	13,154	△ 6.0	254.98	△ 4.8	97.4	—	25,674
8期(2015年5月18日)	13,732	4.4	268.99	5.5	94.1	—	22,086
9期(2016年5月17日)	11,694	△14.8	230.28	△14.4	96.6	—	14,922

(注) 債券先物比率は買建比率-売建比率。

(注) ベンチマーク（JPモルガンGBI-EM Diversified指数（円ベース））は、基準価額算出基準を考慮し、基準日前日の指数を用いております。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		J P モ ル ガ ン G B I - E M D i v e r s i f i e d 指 数 ( 円 ベ ー ス )		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
		騰 落 率		騰 落 率		
(期 首) 2015年5月18日	円 13,732	% -		% -	% 94.1	% -
5月末	13,730	△ 0.0	268.57	△ 0.2	92.6	-
6月末	13,348	△ 2.8	261.52	△ 2.8	96.7	-
7月末	13,285	△ 3.3	259.64	△ 3.5	95.5	-
8月末	12,492	△ 9.0	242.63	△ 9.8	94.7	-
9月末	11,983	△12.7	233.12	△13.3	94.7	-
10月末	12,432	△ 9.5	243.45	△ 9.5	93.0	-
11月末	12,404	△ 9.7	244.20	△ 9.2	95.2	-
12月末	11,969	△12.8	234.22	△12.9	96.0	-
2016年1月末	11,713	△14.7	225.96	△16.0	93.6	-
2月末	11,181	△18.6	221.20	△17.8	95.2	-
3月末	12,069	△12.1	238.57	△11.3	97.7	-
4月末	11,999	△12.6	239.67	△10.9	95.6	-
(期 末) 2016年5月17日	円 11,694	% △14.8		% △14.4	% 96.6	% -

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 債券先物比率は買建比率-売建比率。

(注) ベンチマーク (JPモルガンGBI-EM Diversified指数 (円ベース)) は、基準価額算出基準を考慮し、基準日前日の指数を用いております。

## ■市場概況

当期の現地通貨建て新興国債券市場は下落しました。現地通貨建て新興国債券指数であるJPモルガンGBI-EM Diversified指数 (円ベース) のパフォーマンスは△14.4%となっています。

当期の新興国債券市場は軟調な展開が続きました。2015年6月以降、ギリシャ債務の処理を巡る混迷が深まったことや、中国株式市場が下落に転じたことを受け、新興国市場は下落しました。さらに、8月に中国人民銀行が予想外の人民元切り下げを実施したことや、9月に米連邦準備制度理事会 (FRB) がほぼ確実視されていた利上げを見送ったことも、投資家のリスク回避傾向に拍車をかけ、新興国債券市場は軟調な展開が続きました。10月に入り、商品価格が落ち着きを取り戻したことや、欧州中央銀行 (ECB) が追加緩和に前向きな姿勢を示したことなどから、新興国債券市場は一時反発しましたが、原油などエネルギー価格の低迷が続く中、上値の重い展開となりました。2015年11月から2016年2月上旬にかけても中国経済に対する懸念が強まったことに加え、商品価格の下落を受けて新興国の景気見通しが悪化したため新興国債券市場は下落基調が続きました。

しかしながら、2月半ばから3月にかけては中国人民銀行とECBが景気浮揚を意図する政策を打ち出したことや、FRBが年内の利上げ見通しを下方修正したことなどを受けて投資家心理が改善し、新興国債券を含むリスク資産市場は反発しました。4月から期末にかけても、商品価格が回復基調を示したため、新興国債券市場は底堅さを維持しました。

## ■基準価額の推移

基準価額の期中騰落率は $\Delta 14.8\%$ 、ベンチマークであるJPモルガンGBI-EM Diversified指数（円ベース）の期中騰落率は $\Delta 14.4\%$ となりました。下記の要因により基準価額はベンチマークを下回る結果となりました。

通貨配分においては、南アフリカランドやコロンビアペソをベンチマーク比低めの配分としたことがプラス寄与した一方、メキシコペソやチリペソをベンチマーク比高めの配分としたことなどがマイナスとなりました。

国別配分においては、ブラジルをベンチマーク比高めの配分としたことや、ロシアをベンチマーク比低めの配分としたことなどがプラス寄与した一方、メキシコやハンガリーをベンチマーク比低めの配分としたことなどがマイナスとなりました。



(注) ベンチマーク（JPモルガンGBI-EM Diversified指数（円ベース））は、基準価額算出基準を考慮し、基準日前日の指数を用いております。

## ■基準価額の主な変動要因

（上昇要因）

- ・ 2015年10月、米国の年内利上げの可能性が若干後退したことや、商品市場が落ち着きを取り戻したことを受けて投資家のリスク回避姿勢が和らいだこと
- ・ 2016年2月から3月、中国と欧州の中央銀行が緩和的な姿勢を打ち出したことやFRBが利上げ見通しを後退させたことを受けて投資家のリスク選好度が高まったこと

（下落要因）

- ・ 2015年6月から9月にかけて、中国の経済成長見通しの悪化に伴って商品価格が下落し、資源輸出に依存する国を中心に新興国通貨が大幅に下落したこと
- ・ 2015年6月以降、米国景気の順調な拡大を受けて利上げ観測が強まり、新興国市場から投資資金の流出傾向が続いたこと
- ・ 2015年12月から2016年1月にかけて、中国経済の減速懸念が強まったことや、産油国間の生産調整が難航する中で原油価格が下落基調を継続したことなどを受け、投資家心理が大きく冷え込んだこと

## ■運用概況

### 通貨配分

メキシコペソ、インドネシアルピアなどについてベンチマーク比高めの配分とした一方、ペルーヌエボソル、タイバーツなどをベンチマーク比低めの配分としました。

### 国別配分

ブラジル、トルコなどをベンチマーク比高めの配分とした一方、ルーマニア、マレーシアなどをベンチマーク比低めの配分としました。

## ■今後の運用方針

中国経済の減速懸念が弱まったことや、原油など商品価格が持ち直しつつあることを受け、新興国市場に対する投資家心理は改善しています。一部に政治が不安定な国があり、短期的に市場の変動性が高まる可能性はありますが、中長期的には底堅い展開を予想します。

この状況下、当ファンドでは新興国の金融政策の動向や対外収支などの経済指標にも注目しながら、主として新興国の政府・政府機関などの発行する現地通貨建て債券に投資を行ってまいります。

## ○1万口当たりの費用明細

(2015年5月19日～2016年5月17日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円 33	% 0.264	(a)その他費用=期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(31)	(0.250)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に係る費用
（ そ の 他 ）	( 2 )	(0.015)	金融商品取引に要する諸費用
合 計	33	0.264	
期中の平均基準価額は、12,383円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2015年5月19日～2016年5月17日)

### 公社債

		買 付 額		売 付 額	
外          国	アルゼンチン	国債証券	千アルゼンチンペソ 2,856	千アルゼンチンペソ 96	
		特殊債券	3,251	—	
	メキシコ	国債証券	千メキシコペソ 47,557	千メキシコペソ 138,458	
		社債券（投資法人債券を含む）	36,604	—	
	ブラジル	国債証券	千ブラジルリアル 25,313	千ブラジルリアル 36,409 ( 10,250)	
	コロンビア	国債証券	千コロンビアペソ 3,085,028	千コロンビアペソ 4,774,907 (23,160,000)	
		社債券（投資法人債券を含む）	460,845	—	
	トルコ	国債証券	千トルコリラ 21,094	千トルコリラ 9,869 ( 7,280)	
	ハンガリー	国債証券	千ハンガリーフォリント 1,800,064	千ハンガリーフォリント 919,369	
ポーランド	国債証券	千ポーランドズロチ 16,262	千ポーランドズロチ 21,960		

		買 付 額	売 付 額
外	ロシア	千ロシアルーブル 国債証券 469,970	千ロシアルーブル 66,924
		社債券 (投資法人債券を含む) 71,705	— ( 39,300)
外	ルーマニア	千ルーマニアレイ 国債証券 21,372	千ルーマニアレイ 10,456
		千マレーシアリングギット マレーシア 国債証券 2,704	千マレーシアリングギット 6,394
国	フィリピン	千フィリピンペソ 国債証券 —	千フィリピンペソ 13,410
		千南アフリカランド 南アフリカ 国債証券 63,740	千南アフリカランド 142,870 ( 54,651)
	特殊債券 8,253	—	

(注) 金額は受け渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) 単位未満は切り捨て。

(注) ( )内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注) 社債券 (投資法人債券を含む) には新株予約権付社債 (転換社債) は含まれておりません。

## 先渡取引状況

種 類	当 期
	取 引 契 約 金 額
直物為替先渡取引	74,418百万円

## ○利害関係人との取引状況等

(2015年5月19日～2016年5月17日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2016年5月17日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アルゼンチン	千アルゼンチンペソ 4,315	千アルゼンチンペソ 7,512	千円 57,925	% 0.4	% 0.4	% 0.2	% —	% 0.2
メキシコ	千メキシコペソ 195,415	千メキシコペソ 225,023	1,336,637	9.0	—	7.9	—	1.0
ブラジル	千ブラジルリアル 88,920	千ブラジルリアル 87,404	2,719,155	18.2	18.2	6.5	—	11.7
コロンビア	千コロンビアペソ 11,950,600	千コロンビアペソ 10,919,473	393,101	2.6	—	2.6	—	—
ペルー	千ペルーヌエボソル 14,950	千ペルーヌエボソル 16,662	545,193	3.7	—	3.7	—	—
トルコ	千トルコリラ 45,203	千トルコリラ 45,602	1,669,517	11.2	—	3.1	5.2	3.0
ハンガリー	千ハンガリーフォリント 2,608,830	千ハンガリーフォリント 2,939,038	1,149,163	7.7	—	6.2	1.5	—
ポーランド	千ポーランドズロチ 54,241	千ポーランドズロチ 61,325	1,729,386	11.6	—	7.9	—	3.7
ロシア	千ロシアルーブル 1,157,795	千ロシアルーブル 1,091,366	1,833,496	12.3	—	9.0	1.6	1.7
ルーマニア	千ルーマニアレイ 24,370	千ルーマニアレイ 27,705	761,343	5.1	—	3.7	—	1.4
マレーシア	千マレーシアリングギット 31,751	千マレーシアリングギット 31,982	867,044	5.8	—	3.5	—	2.3
フィリピン	千フィリピンペソ 52,000	千フィリピンペソ 58,077	136,482	0.9	—	0.9	—	—
南アフリカ	千南アフリカランド 168,361	千南アフリカランド 175,572	1,221,987	8.2	—	6.2	0.4	1.7
合 計	—	—	14,420,435	96.6	18.6	61.5	8.5	26.6

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 単位未満は切り捨て。

(注) —印は組み入れなし。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

## (B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	柄	当 期 末				償還年月日	
		利 率	額面金額	評 価 額			
				外貨建金額	邦貨換算金額		
アルゼンチン		%	千アルゼンチンペソ	千アルゼンチンペソ	千円		
	国債証券	5.83% ARGENTINA 12/33	5.83	815	4,225	32,580	2033/12/31
	特殊債券	0% LETRAS BANCO CEN 7/16	—	1,400	1,319	10,175	2016/7/20
	(除く金融債)	0% LETRAS BANCO CEN 7/16	—	2,100	1,967	15,169	2016/7/27
小	計					57,925	
メキシコ			千メキシコペソ	千メキシコペソ			
	国債証券	10% MEXICAN BONOS 11/36	10.0	35,495	49,056	291,394	2036/11/20
		4%MEXICAN UDIBONOS 11/40	4.0	1,320	7,731	45,925	2040/11/15
		4.5%MEXICAN UDIBON 12/25	4.5	3,600	22,043	130,940	2025/12/4
		7.75% MEXICAN BONOS12/17	7.75	24,100	25,479	151,351	2017/12/14
	特殊債券	7.19% PETROLEOS ME 9/24	7.19	74,025	65,727	390,418	2024/9/12
	(除く金融債)	7.65% PETROLEOS ME 11/21	7.65	18,975	18,356	109,038	2021/11/24
	普通社債券	7.35% COMISION FED 11/25	7.35	37,900	36,627	217,568	2025/11/25
	(含む投資法人債券)						
小	計					1,336,637	
ブラジル			千ブラジルレアル	千ブラジルレアル			
	国債証券	10% BRAZIL NTN-F	10.0	55,400	56,248	1,749,903	2017/1/1
		10% BRAZIL NTN-F 01/25	10.0	11,670	10,674	332,069	2025/1/1
		NOTA DO TESOURO NACIONAL	10.0	21,850	20,481	637,183	2023/1/1
小	計					2,719,155	
コロンビア			千コロンビアペソ	千コロンビアペソ			
	国債証券	6% COLOMBIA TES 04/28	6.0	1,560,000	1,319,543	47,503	2028/4/28
		7.75% COLOMBIA TES 09/30	7.75	6,164,600	5,937,465	213,748	2030/9/18
	普通社債券	7.625% EMPRESAS PUB 9/24	7.625	1,061,000	935,624	33,682	2024/9/10
	(含む投資法人債券)	7.875% FINDETER 08/24	7.875	3,165,000	2,726,840	98,166	2024/8/12
小	計					393,101	
ペルー			千ペルーヌエボソル	千ペルーヌエボソル			
	国債証券	6.95% REP OF PERU 08/31	6.95	5,460	5,716	187,032	2031/8/12
		8.2% PERUGB 08/12/2026	8.2	9,490	10,946	358,161	2026/8/12
小	計					545,193	
トルコ			千トルコリラ	千トルコリラ			
	国債証券	10.4% TURKEY GOVBO 03/24	10.4	11,260	11,603	424,801	2024/3/20
		10.5% TURKEY GOVT B01/20	10.5	20,471	20,993	768,588	2020/1/15
		6.3% TURKEY GOVT BO 2/18	6.3	8,477	8,061	295,136	2018/2/14
		8.8% TURKEY GOV BO 09/23	8.8	875	829	30,384	2023/9/27
		9% TURKEY GOVT BO 03/17	9.0	4,120	4,113	150,606	2017/3/8
小	計					1,669,517	
ハンガリー			千ハンガリーフォリント	千ハンガリーフォリント			
	国債証券	3% HUNGARY GOVT 06/24	3.0	642,500	633,866	247,841	2024/6/26
		3.25% HUNGARY GOVT 10/31	3.25	195,620	186,580	72,952	2031/10/22
		5.5% HUNGARY GOV 06/25	5.5	562,050	660,380	258,208	2025/6/24
		6% HUNGARY GOVT 11/23	6.0	744,520	891,625	348,625	2023/11/24
		7.5% HGB 11/12/2020	7.5	464,140	566,584	221,534	2020/11/12
小	計					1,149,163	
ポーランド			千ポーランドズロチ	千ポーランドズロチ			
	国債証券	4% POLAND GOV BOND 10/23	4.0	7,941	8,689	245,042	2023/10/25

銘	柄	当 期 末				償還年月日	
		利 率	額面金額	評 価 額			
				外貨建金額	邦貨換算金額		
ポーランド		%	千ポーランドズロチ	千ポーランドズロチ	千円		
	国債証券	4.75% POLGB 04/17	4.75	5,190	5,352	150,928	2017/4/25
		5.25% POLAND GOVT 10/17	5.25	13,675	14,414	406,477	2017/10/25
		5.75% POLGB 09/22	5.75	27,435	32,870	926,938	2022/9/23
小	計					1,729,386	
ロシア			千ロシアルーブル	千ロシアルーブル			
	国債証券	7% RFLB 8/23	7.0	390,295	356,745	599,332	2023/8/16
		7.05% RUSSIA GOVT 1/28	7.05	154,865	138,038	231,905	2028/1/19
		8.15% RUSSIA GOVT 2/27	8.15	316,335	308,221	517,811	2027/2/3
	特殊債券 (除く金融債)	7.75% AHML FINANCE 02/18	7.75	29,100	28,189	47,357	2018/2/13
	普通社債券 (含む投資法人債)	8.3% RZD CAPITAL LT 4/19	8.3	143,000	137,688	231,317	2019/4/2
		8.625% OJSC RUSS AG 2/17	8.625	124,200	122,483	205,772	2017/2/17
小	計					1,833,496	
ルーマニア			千ルーマニアレイ	千ルーマニアレイ			
	国債証券	5.85% ROMANIA GOVT 04/23	5.85	17,430	20,321	558,438	2023/4/26
		5.9% ROMANIA GOVT 07/17	5.9	6,940	7,383	202,905	2017/7/26
小	計					761,343	
マレーシア			千マレーシアリンギット	千マレーシアリンギット			
	国債証券	3.844% MALAYSIA GO 04/33	3.844	4,910	4,654	126,175	2033/4/15
		4.012% MALAYSIA GO 09/17	4.012	12,345	12,533	339,787	2017/9/15
		4.181% MALAYSIA GO 07/24	4.181	14,496	14,794	401,082	2024/7/15
小	計					867,044	
フィリピン			千フィリピンペソ	千フィリピンペソ			
	国債証券	6.25% PHILIPPINES 1/36	6.25	52,000	58,077	136,482	2036/1/14
小	計					136,482	
南アフリカ			千南アフリカランド	千南アフリカランド			
	国債証券	10.5% SAGB 12/21/2026	10.5	112,520	121,322	844,404	2026/12/21
		13.5% SAGB 09/15/2016	13.5	35,101	35,742	248,766	2016/9/15
		8.75% REP SOUTH AFR 2/48	8.75	12,300	10,799	75,162	2048/2/28
	特殊債券 (除く金融債)	9.5% TRANSNET LTD 05/21	9.5	8,440	7,708	53,653	2021/5/13
小	計					1,221,987	
合	計					14,420,435	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

## 先渡取引残高

種 類	取 引 契 約 残 高	
	当 期 末 想 定 元 本 額	
直物為替先渡取引	4,987百万円	

## ○投資信託財産の構成

(2016年5月17日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	14,420,435	93.8
コール・ローン等、その他	953,895	6.2
投資信託財産総額	15,374,330	100.0

(注) 金額の単位未満は切り捨て。

(注) 当期末における外貨建て純資産 (14,895,916千円) の投資信託財産総額 (15,374,330千円) に対する比率は96.9%です。

(注) 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1ドル=108.96円、1アルゼンチンペソ=7.71円、1メキシコペソ=5.94円、1ブラジルレアル=31.11円、100コロンビアペソ=3.60円、1ベルヌエボソル=32.72円、1トルコリラ=36.61円、100ハンガリーフォリント=39.10円、1ポーランドズロチ=28.20円、1ロシアルーブル=1.68円、1ルーマニアレイ=27.48円、1マレーシアリングギット=27.11円、1フィリピンペソ=2.35円、1南アフリカランド=6.96円。

## ○特定資産の価格等の調査

当ファンドにおいて行った取引の内、投資信託及び投資法人に関する法律により価格等の調査が必要とされる資産の取引については、PwCあらた監査法人へその調査を委託しました。

対象期間中 (2015年5月19日～2016年5月17日) に該当した取引は、直物為替先渡取引 (259件) であり、当該取引については、当該監査法人から調査報告書を受領しております。当該資産の特定取引に係る取引の計上日、取引相手先名、通貨の種類、売買、想定元本、期日、約定レート、契約額 (USD) その他当該直物為替先渡取引の内容については、当社から提示した一定の関係書類と照合の結果、すべて一致しました。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2016年5月17日現在)

項 目	当 期 末	円
(A) 資産	22,686,637,941	
コール・ローン等	384,523,952	
公社債(評価額)	14,420,435,746	
未収入金	7,604,427,133	
未収利息	249,807,214	
前払費用	27,443,896	
(B) 負債	7,764,345,354	
未払金	7,572,901,061	
未払解約金	191,438,744	
その他未払費用	5,549	
(C) 純資産総額(A-B)	14,922,292,587	
元本	12,760,687,769	
次期繰越損益金	2,161,604,818	
(D) 受益権総口数	12,760,687,769口	
1万口当たり基準価額(C/D)	11,694円	

(注) 当ファンドの期首元本額は16,083,106,318円、期中追加設定元本額は553,794,830円、期中一部解約元本額は3,876,213,379円です。

(注) 当親ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は、メロン世界新興国ソブリン・ファンド11,922,260,524円、メロン世界新興国ソブリン・ファンド(年1回決算型)247,848,259円、スタンディッシュ・メロン世界新興国ソブリン・ファンド(適格機関投資家限定)590,578,986円です。

(注) 1口当たり純資産額は1.1694円です。

○損益の状況 (2015年5月19日～2016年5月17日)

項 目	当 期	円
(A) 配当等収益	1,262,748,504	
受取利息	1,262,748,504	
(B) 有価証券売買損益	△4,427,879,169	
売買益	913,101,229	
売買損	△5,340,980,398	
(C) 先物取引等取引損益	156,427,314	
取引益	1,753,878,271	
取引損	△1,597,450,957	
(D) 保管費用等	△ 44,150,161	
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	△3,052,853,512	
(F) 前期繰越損益金	6,002,979,832	
(G) 追加信託差損益金	122,499,635	
(H) 解約差損益金	△ 911,021,137	
(I) 計(E+F+G+H)	2,161,604,818	
次期繰越損益金(I)	2,161,604,818	

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(H)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。